

2月11日（土）2年理数科課題研究発表会

益田高校いわみの記念館にて、2年生理数科の生徒が課題研究発表会を行いました。

今回は14チームが発表しました。今年1年間研究を行ってきた研究テーマは、身近な物事に対する疑問を解決しようとするものや自分の夢を叶えようとするもの、新たなものの開発などさまざまです。発表はまず研究の概要を英語で説明しました。

1年理数科も発表会に参加し、質疑応答も活発に行われました。6月の最終発表会に向けて、研究をまとめる上でとても参考になるご助言を審査員の方からいただきました。

審査により、以下の5チームが表彰されました。今後は発表会への参加を積極的に行い、発表経験を増やし、プレゼンのスキルを向上させるとともに、研究についての探究心をより高めていきたいです。

また、「導電性 PET フィルムを使った色素増感型太陽電池の作成」と「利己的ルーティングのパラドックスによる交通渋滞の解消」の2チームは3月15日（水）に大田高校で開催される島根県理数科課題研究発表会に参加します。

表彰班 「導電性 PET フィルムを使った色素増感型太陽電池の作成」

「利己的ルーティングのパラドックスによる交通渋滞の解消」

「ゴキブリの逃亡限界」「よく通る音とは」「負数の平方を負とした数学」

【発表会の様子】

① 「ゴキブリの逃亡限界」



② 「良問とは何か」



③ 赤潮改善



④ 「益田川の浄化に向けた研究」 ⑤ 「各種環境設定によるパフォーマンスの変化」 ⑥ 「Lucky Cloverをつくろう」



⑧ 「珪藻土の可能性」

⑨ 「オモシロおかしく発電」

⑩ 「ポピドンの力」



⑪ 「負の平方を負とした数学」

⑫ 「よく通る音とは」



⑬ 「導電性 PET フィルムを使った色素増感型太陽電池の作成」

⑭ 「利己的ルーティングのパラドックスによる交通渋滞の解消」

